

# 「第 19 回 港南区の歴史散歩」

## 1. 日時、コース

(1) 日時 : 平成 15 年 7 月 5 日 9:00~12:00

(2) コース : 港南台の今昔・遺跡と現状

J R 港南台駅前 港南台開発記念碑 港南台遺跡 (港南台 6 付近)  
蓬萊荘 (港南台 6-22) 環境事業局港南工場 ・上瀬遺跡  
新港南台配水池 日野峰第二公園 (港南台 8) 寒念仏 (港南台 8-21)  
石仏三体 (港南台 8-14) バス停「臼井」付近 (港南台 6)



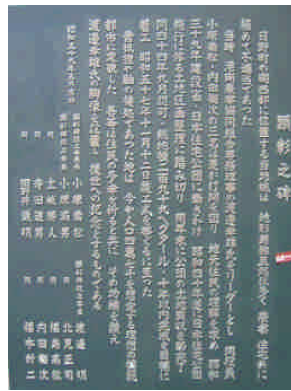
注 1 : 囲み数字 (例 = ) はスナップ写真に記載されている番号を示す。

## 2. 当日のナップ

- この地域は開発前から原始古代遺物散布確認地で遺跡箇所は 33 ヶ所で大別すると榎戸第 1～5 遺跡、上瀬遺跡、中谷遺跡、小坪遺跡、松ヶ崎横穴群、安養院やぐら群、大神やぐら群にまとめられ、かつて原始古代人の生活の場であったことが偲ばれるところです。残念ながら開発により、そのほとんどが原型を留めておりません。
- 開発前の地名は日野町の耕地と山林・原野の字名ですが、現在の地名は港南台・日野南・日野中央の 3 住居表示地域に当たる一帯です。
- 港南台団地の誕生は、昭和 39 年根岸線の開通と根岸湾工業団地埋め立て造成が行われ、それらと歩調を合わせ、区内の住宅地や学園文教地区造成に進転しました。  
注 1：根岸線の開通(桜木町～磯子昭和 39 年、磯子～洋光台 45 年、洋光台～大船 48 年)  
注 2：根岸湾工業団地埋め立て造成(昭和 34～46 年)
- 平成 15 年の散策時にあつた「環境事業局 港南工場」も現在では廃止されました。

(1) 港南台開発記念碑  
港南台 3 ダイエー脇  
本日の散策説明

(2) 港南台開発記念碑 3) 港南台かもめ団地  
顕彰の碑 港南台



(4) 榎戸第一遺跡跡  
港南台 6 - 20 付近  
この道を上った左付近

(5) 環境事業局港南工場  
港南台 6 - 22  
蓬莱荘 は港南工場の前

(6) 港南工場  
上 = クレーン操作  
下 = 中央操作室



(7) 港南台遠望 - 環境事業局港南工場より  
 「上瀬遺跡」は環境事業局港南工場敷地内にあった。  
 J R 港南台方面



MM21 方面



(8) 新港南台配水池 - 港南台 8  
 配水管 配水管前で説明  
 注：配水管上左に「さえずりの丘公園」が有る



(9) 港南台峰第二公園  
 港南台 8 - 17



(10) 石仏 その 1  
 港南台 8 - 21  
 寒念仏



(11) 石仏 その 2  
 港南台 8 - 14 小原家墓地内  
 ・ 3 体並んでいる  
 ・ 真中の寒念仏



・ 奥の庚申供養塔



以上